

# 市に義援金を寄託

## アマチュア無線クラブ

### 陸前高田

陸前高田市の陸前高田アマチュア無線クラブ(千葉敏之会長)は3日、能登半島地震被災地を支援しようと、同市に義援金3万3192円を寄託した。

能登半島地震  
被災地支援

義援金は、2日に同市で開かれた日本アマチュア無線連盟県支部大会「ハムのつどい」の会場に募金箱を置き、参加者から寄せられたもの。千葉会長(62)とクラブ事務局の鈴木隆由さん(55)が3日に市役所を訪れ、担当者に預けた。

市は、能登半島地震の被災地を支援しようと、義援金の受け入れ口座を開設しているほか、市役所2階の福祉課窓口で直接義援金の寄託にも応じている。

千葉会長は「つどいに参加した県内外の無線愛好家から想像以上の寄付が集まり、開催地区として大変感謝している。現地の支援につながってほしい」と願いを込めた。



義援金を手渡した千葉会長(左)と鈴木さん(右)